

子どもの成長段階に応じた推奨図書 小冊子 【 01 幼児編】

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4月調べ)	備考	
1	0・1・2さい～	1	いないいないばあ	松谷みよ子／文 瀬川康男／画	童心社	9784494001019	700		
			「いない いない ばあ にゃあにゃあが ほらほら いない いない…」 「ばあ」。ページをめくるごとにでてくるくま、ねずみ、きつねたちの「いない いない ばあ」に、赤ちゃんは大喜び。 数ある「いないいないばあ」絵本のなかで、50年以上読み継がれている絵本。						
2	0・1・2さい～	2	おつきさまこんばんは	林明子／さく	福音館書店	9784834006872	900		
			屋根の上から出てきたお月さま。そこに黒い雲がやってくるお月さまを隠してしまいました。やがて雲はいつてしまい、笑顔のお月さまが現れます。夜空の濃紺と、輝くお月さまの黄色のコントラストが鮮やかで美しい小型絵本。						
3	0・1・2さい～	3	がたんごとん がたんごとん	安西水丸／さく	福音館書店	9784834002720	900		
			がたんごとん、がたんごとんと汽車が走っていきます。「のせてくださーい」といって、ほにゅうびんが乗ってきます。こっぷとスプーン、りんごとバナナも次々に乗ってきます。がたんごとんと走る音と「のせてくださーい」のくり返しが気持ちよく響いてくる、明るい色調の絵本。						
4	0・1・2さい～	4	くだもの	平山和子／作	福音館書店	9784834008531	900		
			表紙にさくらんぼ。ページを開くと緑のまんまるすいか。次のページには切ってお皿にのせた赤いすいか、「さあ、どうぞ」と差し出されます。ページをめくるごとに桃、ぶどうと身近な季節の果物が出てきて、最後はばなな。子どもが自分で皮をむきます。「じょうずにむけたね」。						
5	0・1・2さい～	5	くまのテディちゃん	グレタ・ヤヌス／作 ロジャー・デュボアザン／絵 湯沢朱実／訳	こぐま社	9784772101486	800		
			テディちゃんは、茶色のくまのぬいぐるみです。黄色のつりズボンをはいて、青いイスに座って、緑のコップで…自分の身のまわりの物を、ひとつひとつ紹介していきます。リズムのある短い文で、幼児にも扱いやすい手のひらサイズの絵本。						
6	0・1・2さい～	6	こんにちはどうぶつたち	とだきょうこ／あん さとうあきら／しゃしん	福音館書店	9784834015386	800		
			アップに大きく写された動物の顔が、ページいっぱい。ゴリラ、ゾウ、ライオンのほか、レッサーパンダ、カピバラやマレーグマなど、あまりなじみのない動物も登場します。「こんにちは」のくり返しと、色んな動物の色んな真正面の顔が楽しい写真絵本。						
7	0・1・2さい～	7	じゃあじゃあびりびり	まついのりこ／作・絵	偕成社	9784031024402	600		
			「じどうしゃ ぶーぶーぶーぶー」、「いぬ わんわんわんわん」、「みず じゃあじゃあじゃあ」。子どもたちの身近で聞こえる音を、ことばで表現しています。はっきりした色づかいとリズムカルなことばのくり返しが楽しい小型絵本。						
8	0・1・2さい～	8	ちいさなうさこちゃん	ディック・ブルーナ／ぶん・え いしいももこ／やく	福音館書店	9784834000269	800	シリーズ	
			大きな庭のかわいい家に、ふわふわさんとふわおくさん、2ひきのうさぎが住んでいます。赤ちゃんが生まれると、うさこちゃんと名前をつけました。うさこちゃんの誕生のお話を、くっきりとした絵とリズムのある文章で語ります。幅広い年齢の子どもに。						
9	0・1・2さい～	9	ととけっこうよがあげた	こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵	こぐま社	9784772101776	900		
			「ととけっこう よがあげた まめでっぼう おきてきな」と、ニワトリのこっこさんが、ひよこ、子ネコ、子ブタ、子ウシたちを起こしていきます。巻末に、楽譜も載っているわらべ歌絵本。子どもを起こすときや遊ぶとき、「まめでっぼう」のところにお子さんの名前を入れて楽しんで。						
10	0・1・2さい～	10	ねこがいっぱい	グレース・スカール／さく やぶきみちこ／やく	福音館書店	9784834000368	900		
			「おおきいねこちいさいねこ、しましまねこぼちぼちねこ、せいたかのっばにおちびちゃん」。いろんなねこが出てきます。模様も色も大きさも、それぞれ違っているけれど、みんなねこ。最後は「みんないっしょにゃーお」。しゃれた雰囲気の色調が印象的です。『いぬがいっぱい』も。						
11	0・1・2さい～	11	もうおきるかな？	まつまきこ／ぶん やぶうちまさゆき／え	福音館書店	9784834015355	900		
			動物の親子が寝ています。「もうおきるかな？」 「あー、おきた！」。うさぎ、ねこ、いぬ、りす、くま、ぞうが、あくびをしたり、のびをしたり。ぞうの親子はおでかけします。写実的ですがぬくもりのある絵で、動物をていねいに描いています。						

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4月調べ)	備考
12	0・1・2さい～	12	もこ もこもこ	谷川俊太郎／作 元永定正／絵	文研出版	9784580813953	1,500	
			何も無い「しーん」としたところに、何かが「もこ」ともりあがって、「もこもこ」と大きくなり、となりに何かが「によき」。鮮やかな色彩の不思議な絵、不思議なことばで展開する愉快的絵本です。幅広い年齢の子どもに。					
13	3さい～	13	ありこのおつかい	いしいもこ／作 なかがわそうや／絵	福音館書店	9784834001730	1,300	
			おつかいに出たアリのありこは道草をして、カマキリにべろりとのまれます。ありこはカマキリのおなかの中で「ばかあ!」。その声を聞いたムクドリが、カマキリをべろり。ムクドリはヤマネコに、ヤマネコはクマにのまれてしまいますが、お母さんグマがクマのおしりをたたくと、口の中から……。					
14	3さい～	14	アンガスとあひる	マージョリー・フラック／さく・え 瀬田貞二／やく	福音館書店	9784834004229	1,100	シリーズ
			アンガスは知りたがりやの子犬です。垣根の向こうの鳴き声の正体を知りたくて、とび出すと、それは2羽のあひるでした。アンガスはうなったり、ほえたり、追いかけてりますが、あひるに逆襲されてしま……『アンガスとねこ』『まいごのアンガス』なども。					
15	3さい～	15	いたずらこねこ	バーナディン・クック／ぶん レミイ・シャーリップ／え まさきりこ／やく	福音館書店	9784834000375	1,100	
			小さな庭の小さな池に住んでいる小さなかめは、毎日庭を散歩します。隣の家のいたずらこねこがやってきて、かめの頭をポン!と叩きました。かめが頭を引っ込めたので、こねこはびっくり後退り。しまいには池にはまって一目散に逃げ帰ります。白地に黒の鉛筆画のなかで、池の水の緑が際立ちます。					
16	3さい～	16	おおきなかぶ	A・トルストイ／再話 内田莉紗子／訳 佐藤忠良／画	福音館書店	9784834000627	1,000	むかしばなし
			おじいさんのうえたかぶが、とてもおおきなかぶになりました。おじいさんがひっぱってもぬけません。おばあさんと一緒にひっぱっても抜けません。おばあさんは孫を呼び、孫は犬を、犬は……。かぶはまだまだ抜けません。「うんとこしょ どっこいしょ」。ロシアの昔話絵本。					
17	3さい～	17	ぐりとぐら	中川李枝子／文 大村百合子／絵	福音館書店	9784834000825	1,000	シリーズ
			のねずみのぐりとぐらは、森で大きなたまごを見つけます。お料理することと食べることが大好きなぐりとぐらは、そのたまごで大きなカステラを作ること……。読んでいても心地いいリズムカルな文と素朴な印象の絵がびったり。『ぐりとぐらのえんそく』なども。					
18	3さい～	18	くろねこかあさん	東君平／作	福音館書店	9784834010183	900	
			「くろねこかあさん あかちゃんうむよ どんな あかちゃん うまれるのかな」黒ねこかあさんが、黒ねこ3びきと白ねこ3びきを産みます。こねこたちが元気に育つ様子を、白と黒の対比を生かした切り絵風のイラストと文字、リズムカルな文章でユーモラスに描きます。					
19	3さい～	19	サンドイッチサンドイッチ	小西英子／作	福音館書店	9784834023756	900	ちしき
			ふわふわのパンにバターをぬって、レタスやトマト、ハムやチーズやきゅうりやたまごもつけてサンドイッチのできあがり。でてくる材料は、どれもみずみずしく、色鮮やかに描かれています。サンドイッチを作りたくなる絵本。					
20	3さい～	20	三びきのやぎのがらがらどん (ノルウェーの昔)	マーシャ・ブラウン／絵 せたていじ／訳	福音館書店	9784834000436	1,200	むかしばなし
			3びきのやぎがいました。名前は何れもがらがらどん。3びきは草を食べに山へ登っていきました。途中の谷川にかかる橋の下には、恐ろしいトロールが住んでいました。3びきは、それぞれに知恵と力でトロールとたたかいます。迫力のある絵とお話で、長く読み継がれているノルウェーの昔話絵本。					
21	3さい～	21	しずかなおはなし	サムイル・マルシャーク／ぶん ウラジミール・レーベデフ／え うちだりさこ／やく	福音館書店	9784834000177	1,100	
			真夜中の森に散歩に出かけた、ハリネズミの親子。オオカミが忍び寄ってきたのに気が付き、針を逆立てて丸くなります。オオカミが手こずっているうちに、猟師の鉄砲の音が聞こえてきて……。詩のような言葉と、写実的かつ静謐な雰囲気の良い絵で、夜の森のドラマを描きます。					

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4月調べ)	備考	
22	3さい ~	22	ぞうくんのさんぽ	なかのひろたか／作・ 絵 なかのまさたか／ レタリング	福音館書店	9784834005158	1,000		
			ぞうくんは散歩に出かけます。途中でかばくんに出会って背中にのせます。次にわにくんを、ぞうくんにのっているかばくんの背中にのせました。今度はかめくんに出会って、わにくんの背中にのせると、ぞうくんは重くなって、みんな一緒に池の中へ「どっぼーん」。						
23	3さい ~	23	だるまちゃんどてんぐ ちゃん	加古里子／さく・え	福音館書店	9784834001242	1,000	シリーズ	
			だるまちゃんは、てんぐちゃんのうちわを見て欲しくなりました。だるまどんが、いろいろ集めてくれますが、気に入りません。でも代わりのものを上手に見つけだします。ところが次はぼうしもほしくなって…。『だるまちゃんとかみなりちゃん』などシリーズの絵本も。						
24	3さい ~	24	ちいさいきかんしゃ	ロイス・レンスキー／ 文・絵 わたなべしげ お／訳	福音館書店	9784834002522	900	シリーズ	
			スモールさんの運転する小さい機関車が、終点につくまでの出来事をていねいに描いています。炭水車・ポイラー・煙突などの各部位の名称や働きが、幼児にも十分わかります。白、黒、茶の3色の単純な色調が、力強さを感じさせます。『ちいさいしょうぼうじどうしゃ』も。						
25	3さい ~	25	ちいさなねこ	石井桃子／さく 横内 襄／え	福音館書店	9784834000870	1,000		
			小さな猫は、お母さん猫が見ていない間にひとり外にとび出します。子どもにつかまったり、車にひかれそうになったり、犬に追いかけられたり、次々と危ない目にありますが…。子猫の小さな冒険を、幼い子にもわかりやすい文章とリアルな絵で語ります。						
26	3さい ~	26	ちびゴリラのちびちび	ルース・ボーンスタイ	ほるぷ出版	9784593500772	1,350		
			小さなゴリラのちびちびは、お父さんやお母さん、ジャングルじゅうの動物たちから可愛がられています。みんなちびちびが大好きです。ところがある日、ちびちびが大きくなり始めました。どんどん、どんどん大きくなって…。ぬくもりのある色調で、動物たちのあたたかい表情が印象的です。						
27	3さい ~	27	ティッチ	パット・ハッチンス／ 作・画 石井桃子／訳	福音館書店	9784834004496	1,100	シリーズ	
			ティッチは小さな男の子。兄さんと姉さんは大きな自転車や風を持っているのに、ティッチが持っているのは三輪車や風車など、小さなものばかりです。でも、ティッチがまいた小さな種はぐんぐん育て…。結末で一転し満足を誘います。シンプルな文と明るく落ち着いた色彩の絵。						
28	3さい ~	28	てぶくろ（ウクライナ民 話）	エウゲーニー・M・ラ チョフ／え うちだり さこ／やく	福音館書店	9784834000504	1,000	むかしばなし	
			おじいさんが雪の中に落ちてしまった手袋に、ねずみが住みつきます。そこに、かえる、うさぎ、きつね、いのししなどが次々に住みついて、手袋の中はもういっぱい。動物たちの間でくり返される会話と、手袋が少しずつ家の形に変化していく絵が楽しいウクライナの昔話絵本。						
29	3さい ~	29	のろまなローラー	小出正吾／文 山本忠 敬／絵	福音館書店	9784834000894	1,000		
			重いくるまをころがして、道をなおしながらゆっくり進んでいくローラー。トラックや乗用車が、ばかにしながら追い越していきます。ところがでこぼこ道でパンクした車を、今度はローラーが、道を平らにしながら追い越していきます。ゆったりとしたお話がわかりやすい乗り物絵本。						
30	3さい ~	30	はじめてのおつかい	筒井頼子／作 林明子 ／絵	福音館書店	9784834005257	1,000		
			5歳のみいちゃんは、ママに頼まれて牛乳を買いに行きます。途中で転んでお金を落としたり、おばさんに気付いてもらえなかったり。はじめてのおつかいをがんばってやり遂げるみいちゃんを、親しみやすい絵で描いています。						
31	3さい ~	31	はなをくんくん	ルース・クラウス／ぶ ん マーク・シーモン ト／え きじまはじめ ／やく	福音館書店	9784834000955	1,100		
			雪の中で眠っていたのねずみやくまやリスたちが、目をさまして、はなをくんくんくんくん。みんながくんくんしながら集まった場所には一輪のあざやかな黄色い花が…。モノクロの冬の絵の中に、一輪だけの黄色い花。森のみんなで春をみつけたお話。						
32	3さい ~	32	パンやのくまさん	フィービとセルビ・ ウォージントン／作・ 絵 まさきりこ／訳	福音館書店	9784834002126	1,000	シリーズ	
			パンやのくまさんは、早起きして、かまどに火をいれ、パンを焼き、車につんで売りに行きます。仕事が終わるとゆっくり晩ご飯。せつせとはたらくパンやのくまさんの一日を、温かみのある絵で描きます。仕事をするくまさんのシリーズは、『せきたんやのくまさん』など全部で5冊。						

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4 月調べ)	備考
33	3さい ~	33	みんなうんち	五味太郎／さく	福音館書店	9784834008487	900	ちしき
			「おおきいぞうはおおきいうんち ちいさいねずみはちいさいうんち」いろんな場所でいろんなやり方で、生きものたちはうんちをします。大きさも、形も、においもちがう、生きものたちのうんちを紹介しながら、身近な科学に触れることができる一冊。					
34	3さい ~	34	もりのなか	マリー・ホール・エッツ／ぶん・え まさき るりこ／やく	福音館書店	9784834000160	1,000	
			男の子がラッパをもって森へ散歩に出かけ、ライオンやぞう、カンガルーたちと次々出会います。みんなは一列になって男の子の後からついてきます。かくれんぼをしているうちに動物たちはいなくなって…。白と黒の絵で奥行きのある空想の世界を表現しています。続編に『またもりへ』があります。					
35	3さい ~	35	わたしとあそんで	マリー・ホール・エッツ／ぶん・え よだ じゅんいち／やく	福音館書店	9784834001532	1,100	
			はらっぱに遊びにきたわたしは、バツヤかえるたちに、「あそびましょ」と声をかけますが、みんな逃げていってしまいます。誰も遊んでくれないので池のそばにこしかけていると、逃げた動物たちが1びきずつ戻ってきます。自然の中で喜びに満たされる子どもの表情を柔らかな色彩で描いた絵本。					
36	3さい ~	36	わたしのワンピース	西巻茅子／著	こぐま社	9784772100182	1,100	
			うさぎは、空から落ちてきた真っ白なきれでワンピースを作りました。お花畑を散歩すると花模様、雨が降ると水玉模様、ワンピースの模様が次々と変わります。「ラララン ロロロン わたしににあうかしら」小鳥の模様になったワンピースを着たうさぎは、空まで飛んでいって…。					
37	5さい ~	37	あかずきん(グリム童話)	大塚勇三／やく 堀内誠一／え	福音館書店	9784834085549	1,400	むかしばなし
			赤いずきんの女の子が、お母さんに頼まれておばあさんのお見舞いに行きます。途中で出会ったおおかみにだまされて、森の奥まで行ってしまいます。やっとおばあさんの家に着くと、ベッドに寝ていたのは、おばあさんではなく、おおかみでした。明るい色彩で描かれたグリムの昔話絵本。					
38	5さい ~	38	いたずらきかんしゃちゅううちゅう	バージニア・リー・パートン／文・絵 むらおかはなこ／訳	福音館書店	9784834000047	1,200	
			小さな機関車ちゅうちゅうは、客車を引かずに自分だけで好きなように走りたくて、いつもの仕事から逃げ出します。信号も踏切も無視して、畑や町の中を勢いよく走りり抜けていくと、次々に事件が起こります。白黒の躍動感あふれる絵と言葉がお話によく合った大型絵本。					
39	5さい ~	39	いやいやえん	中川季枝子／さく 大村百合子／え 子ども の本研究会／編	福音館書店	9784834000108	1,300	よみもの
			ちゅーりっぷほいくえんに通う元気なはずらっこのしげるちゃんを主人公にしたお話が7編入っています。何でもいやだいやだと駄々をこねて、連れていかれた「いやいやえん」のお話や、遠足に行った山で、果物を食べ過ぎて鬼の子に助けってもらった「山のぼり」などのお話があります。					
40	5さい ~	40	おおかみと七ひきのこやぎ(グリム童話)	フェリクス・ホフマン／絵 せたていじ／訳	福音館書店	9784834000948	1,400	むかしばなし
			留守番をしていた七ひきの子やぎたちのところに、オオカミがやってきます。最初は警戒していた子やぎたちでしたが、だまされて6ぴきは食べられてしまいます。帰ってきたお母さんやぎは、時計の中に隠れていた末の子やぎと一緒に、オオカミを見つけてみんなを助けます。グリムの昔話絵本。					
41	5さい ~	41	おおきなおおきなおいも	赤羽末吉／著	福音館書店	9784834003604	1,200	
			楽しみにしていたおもほり遠足は、雨が降って一週間延期です。子どもたちは大きな紙をつなげて、つなげて、大きな大きなおいもの絵を描きました。そのおいものを船にしたり、かいじゅうにしたり。遊んだあとは、天ぷら、焼きいもなどを作っておいもパーティー。子どもたちの空想が膨らんでできた絵本。					
42	5さい ~	42	おだんごばん(ロシア民話)	瀬田貞二／訳 脇田和／画	福音館書店	9784834000573	1,200	むかしばなし
			おばあさんが焼いたおだんごばん。ころころ転がって外にでていくと、うさぎに会い、食べられそうになりますが、歌を聞かせて逃げ出します。おおかみやくまからも逃げだすと、最後にきつねに出会います。「ぼくは、てんかのおだんごばん。」と繰り返される歌も楽しいロシアの昔話絵本。					
43	5さい ~	43	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック／さく じんぐうてるお／やく	富山房	9784572002150	1,700	
			ある晩、男の子マックスは大暴れして、夕飯ぬきで寝室に放り込まれます。すると寝室が森に変わり、波が船を運んできました。一年と一日航海して、怪獣たちのいるところに着いたマックスは、怪獣たちの王様になります。怖いけれどどこか愛嬌のある怪獣たちが魅力的な絵本です。					

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4月調べ)	備考
44	5さい ~	44	くいしんぼうのはなごさん	いしいももこ／ぶん なかたにちよこ／え	福音館書店	9784834000474	1,100	
			わがままで欲張りな子ウシのはなごさんは、サツマイモとカボチャの山を、ほかのウシたちには分けずに、一人で全部食べてしまいます。するとアドバルーンのように膨らんでしまいました。ウシたちが心配そうに見守って…。					
45	5さい ~	45	くまのコールテンくん	ドン＝フリーマン／作 松岡享子／訳	偕成社	9784032021905	1,200	
			コールテンくんはデパートで売られているくまのぬいぐるみ。ズボンのボタンがとれているせいで女の子に買ってもらえません。その夜コールテンくんはボタンを探しにでかけます。次の朝、またあの女の子がやってきます。くっきりした線と明るい色使いの水彩で描かれています。					
46	5さい ~	46	くんちゃんのはじめての がっこう	ドロシー・マリノ／作 間崎ルリ子／訳	ペンギン社	9784892740206	950	シリーズ
			今日はくんちゃんが初めて学校に行く日です。お母さんと一緒に張り切って出かけますが、1時間目が始まると、授業はとても難しそう。くんちゃんは教室から逃げ出してしまいます。でも得意なことを見つけて戻ります。1年生になる期待と不安をとらえた絵本。他に『くんちゃんのだいいりょう』なども。					
47	5さい ~	47	げんきなマドレーヌ	ルドウィッヒ・ベーム ルマン／作・画 瀬 田貞二／訳	福音館書店	9784834003628	1,300	シリーズ
			パリの古いお屋敷に12人の女の子と、先生のミス・クラベルが暮らしています。12人のなかでも一番元気なのがおちびさんのマドレーヌ。ところがある夜マドレーヌはお腹が痛いと言き出して、救急車で病院に運ばれました。マドレーヌが活躍するシリーズの一作目で、パリの風景も美しい大型絵本。					
48	5さい ~	48	こいぬがうまれるよ	ショアンナ・コール／ 文 ジェローム・ウェ クスラー／写真 つば いいくみ／訳	福音館書店	9784834009125	900	ちしき
			子犬が生まれ、母犬から離れるまでの二か月の成長が、幼い女の子の目を通して語られます。赤ちゃんがふくろに入って母犬から生まれてくる様子や、大きくなるにつれて、座ることや食べることができるようになる子犬たちの生き生きとした姿を、白黒の写真で伝えています。					
49	5さい ~	49	こねこのぴっち	ハンス・フィツジャー ／文・絵 石井桃子／ 訳	岩波書店	9784001105957	1,500	
			小さくておとなしい子ネコのぴっちは、他の子ネコとちがうことがしくて、オンドリやヤギの真似をしてみますが、うまくいきません。さらに、ウサギの真似をしてウサギ小屋で夜を過ごしたせいで、怖い目にあってしまい…。いきいきしたペン画と鮮やかな色使いが美しい絵本。					
50	5さい ~	50	三びきのこぶた (イギリ ス昔話)	瀬田貞二／訳 山田三 郎／画	福音館書店	9784834000979	1,000	むかしばなし
			家を出て、自分で暮らすことになった3びきのこぶた。1びき目はワラで、2びき目は木の枝で家を作りますが、おおかみに、ふうふうのふっと家をふきとばされ、食べられてしまいます。3びき目はレンガで家を作ります。数ある「三びきのこぶた」の絵本の中でも、昔話の魅力をそのまま伝える絵本。					
51	5さい ~	51	しっぽのはたらき	川田健／文 藪内正幸 ／絵 今泉吉典／監修	福音館書店	9784834003154	1,000	ちしき
			動物のしっぽに注目した科学絵本です。体のバランスをとったり、敵から身を守ったり、しっぽには色々な働きがあることがわかります。見開きの左のページに一つの動物、右ページには、次に登場する動物のしっぽ。「なんのしっぽでしょう」という問いかけに答えながら読み進めることができます。					
52	5さい ~	52	しょうぼうじどうしゃじ ぶた	渡辺茂男／作 山本忠 敬／絵	福音館書店	9784834000603	1,000	
			小さな消防自動車じぶたは、大きくて立派なはしご車や救急車、ポンプ車にばかにされています。ある日山火事がおおると、狭い山道を登っていける小さなじぶたが大活躍。歯切れのよい文章と正確な絵で、乗り物たちを表情豊かに描いています。					
53	5さい ~	53	たんばぼ	平山和子／文・絵	福音館書店	9784834004700	1,000	ちしき
			冬の間、地面に葉を広げていたタンポポが、春になると新しい葉をだし、花を咲かせ、綿毛になって風に乗って遠くで根づくまでを、ていねいに描いた科学絵本です。中でも4ページ分を使って、実物と同じ大きさに描かれたたんばぼの根は迫力があります。					
54	5さい ~	54	はなのあなのはなし	やぎゅうげんいちろう ／さく	福音館書店	9784834008913	900	ちしき
			「このほんは、はなのあなをしっかりとふくらましてよんでください」という文で始まり、鼻の穴の役目を解説した科学絵本。イルカの鼻の穴が一つであること、アザラシやカバが鼻の穴を開けたり閉じたりできること、鼻くそのでき方などを、イラスト風の絵でユーモアたっぷりに描きます。					

No.	区分	小冊子No.	タイトル	責任表示	出版者	ISBN	本体価格 (2024年4月調べ)	備考	
55	5さい ~	55	ピーターラビットのおはなし	ビアトリクス・ポター／さく・え いしいももこ／やく	福音館書店	9784834084801	700	シリーズ	
			森で暮らすこうさぎのピーターは、お母さんの言いつけを聞かずに、お百姓さんの畑に行き、つかまりそうになります。イギリスの田園を舞台に、美しい水彩画で小動物の表情を生き生きととらえた手のひらサイズの絵本。						
56	5さい ~	56	ひとまねこざるときいろいぼうし	H.A.レイ／文・絵 光吉夏弥／訳	岩波書店	9784001109214	1,420	シリーズ	
			子ザルのじょーじは、しりたがりやで、ひとまねが大好き。ある日、黄色いぼうしをかぶったおじさんに捕まって、アフリカから船に乗せられ、町へ連れていかれます。かもめのまねをして海に落ちたり、消防署にいたずら電話をかけたり、次々に騒動を起こします。						
57	5さい ~	57	100まんびきのねこ	ワンダ・ガアグ／文・絵 いしいももこ／訳	福音館書店	9784834000023	1,000		
			おじさんとおばあさんは、さびしいので猫を1びき飼うことにします。おじさんは猫をさがしに出かけますが、たくさんの猫から1びきを選ぶことができず、百びき、千びき、百万びき、1億びき、1兆びきの猫をつれて帰ります。くり返し言葉のリズムが心地よく、白黒の絵が美しい絵本。						
58	5さい ~	58	ペレのあたらしいふく	エルサ・ベスコフ／作・絵 おのてらゆりこ／訳	福音館書店	9784834004625	1,200		
			ペレは、飼っている子羊の毛を刈り、新しい服を作ることに。おばあちゃんに毛をすいてもらう代わりに畑仕事をたのまれます。紡いだり、織ったり、仕立てたりしてもらうために、自分でできるお手伝いをします。ペレの青い服ができあがるまでが丁寧に描かれたスウェーデンの絵本。						
59	5さい ~	59	ももたろう	松居直／文 赤羽末吉／画	福音館書店	9784834000399	1,100	むかしばなし	
			桃から生まれた桃太郎。一杯食べれば一杯分、三杯食べれば三杯分大きくなりました。きびだんごを腰に下げ、犬、サル、キジをお供にして鬼退治に向かいます。テンポのいい言葉と、柔らかな色彩で描かれるよく知られた日本の昔話絵本。多数ある同じ画家による昔話絵本もおすすめです。						
60	5さい ~	60	ラチとらいおん	マレーク・ベロニカ／ぶん・え とくながやすもと／やく	福音館書店	9784834000450	1,100		
			ラチは、世界で一番弱虫な男の子。犬や暗闇、友達さえも怖がります。そんなラチのもとに、小さな赤いライオンが現れて、強くなるのを手伝ってくれます。ライオンに励まされ、少しずつ怖いものを克服していくラチ。背景のないシンプルな線と、赤と緑を基調にした絵で描かれています。						